

実 施 状 況 報 告

事 業 名	第38回愛媛県養護教員研究大会			
実施主体名	愛媛県教育研究協議会			
日 時	平成29年11月10日(金) 9:40 ～ 15:40			
場 所	エスポワール愛媛文教会館 大ホール			
参 加 者	小中学校養護教員、管理職、保健主事 等	参加者数	280	名

児童・生徒の実態に応じた保健室の在り方と管理・運営について研修し、養護教員としての資質の向上を目指すとともに、職務内容の明確化と養護教員を取り巻く諸問題の解決を図ることを目標として、研究大会を開催しました。

県内の小中学校養護教員や保健主事、管理職等、280名が参加し、東京女子体育大学の戸田芳雄先生による「生きる力をはぐくむ歯・口の健康づくり」と題した講演、小中学校の養護教諭2名による実践発表と研究協議・指導講話等の内容で、今後の保健室経営や学校運営について多くの事を学ぶことができました。



実 施 状 況 報 告

事 業 名	青年教職員研究大会			
実施主体名	愛媛県教育研究協議会			
日 時	平成29年11月18日(土) 10:15 ～ 15:30			
場 所	エスポワール愛媛文教会館			
参 加 者	青年教職員代表等	参加者数	77	名

「今、青年教職員としてできること」の大会テーマのもと、学校教育活動の中核を担う青年教職員としての資質向上をめざし、愛媛教育の未来を展望し、そのあるべき姿を求めることを目的として、愛教研17支部の青年教職員代表者の参加による研究大会を開催しました。

今年は、自分を見つめるところから始めてみようということで、「ぶっちゃけ、私は…」というテーマで、パネルトークやワークショップを行いました。異なる職種に就いて活躍している、参加者と同年代の3人の方によるパネルトークでは、「異なる職種の話を直接聞けたので、とても刺激になった。さらに視野を広げていきたい。」というような感想をもった人が多かったようです。ワークショップでは、5～6人くらいのグループをつくり、「なぜ教職を選んだのか。」「児童生徒に伝えたいことは何か。それはなぜか。」などの設問に基づき自己分析を行いました。それを、グループ内で「なぜ？」との問いに答え続けることで自己開示を行うとともに、さらに深く自己分析を行いました。そして、最後に「教員最後の日までに、どうしても成し遂げたいことは何か」という究極目標を各自で作成しました。会場では、パネリストや参加者同士の意見交換が活発に行われ、青年教職員としてあるべき姿や、今後進むべき方向などについて深く思いをいたす有意義な研修会となりました。

また、三年目研修や各ブロックごとに行っている青年教職員研修会（INGプロジェクト）の実施報告を行いました。

